

**な～に谷っ戸ん田**

**2008年度 活動記録**

**<http://www.yattonda.com>**

## 第1回 『あぜ作り・田起こし&ネギ植え付け』

とき：平成20年4月5日（土） 9：30～17：00 ごろ

ところ：恩田の谷戸田

参加者：加藤、霧生、池田、久保、佐々木妻、高橋、田中、高見、松本夫妻、吉田  
百崎夫妻+まるちゃん、ハンモックカフェ野地・渡辺  
石田（事務局）、高田妻（事務局）  
鈴木（園主）、森、木場、伊藤（横浜市）  
参加人数 17名+子ども1名 園主、横浜市3名

開会：石田

鈴木さんが退会することになった。高橋さんの紹介で田中さんが新メンバーに。  
高橋・友常・田中で2区画とする。まだ1区画空きがあるが、ゆっくり探せばいい。  
今年度は担当制としたい。例えばコンニャクは佐々木さん、里山整備は高見さん等。

園主あいさつ：鈴木

森さんから

19年度の活動記録をCD-Rにまとめて、12区画分プレゼントしていただきました。また、事務局用にプリントアウトしたファイルもいただきました。森さん本当にありがとうございました！森さんは異動で部署がかわりました。昨年のように参加いただけないのが残念です。

作業：あぜ作り、土の移動、田起こし、草刈り、ネギ植え付け

使用機械・道具：トラクター2台、テラー1台、刈り払い機、スコップ、鎌、鍬、熊手、レーキ、  
一輪車、ひも、スケール

午前中は鍬であぜを作り、土手の草刈。下手が上手より低くなっているの、上手の土を下手にもっていく。たんぼに落ちている小枝やワラ等を集め、刈った草と一緒に燃やす。トラクターやテラーでたんぼを耕す。

午後はさらにたんぼをトラクターで耕す。手の空いた人からネギの畑へ。植える場所の雑草取り。トラクターで耕す。ネギ苗（坊主なし分けつねぎ）を一本ずつにわけておく。ひもで線をつけそれに沿って鍬で溝を掘りネギを植えつけ、土を根元にだけかける。（7月頃収穫）  
道具を洗い、片付ける。

- \* 作業の合間にハンモックカフェのさくらゼリーやベトナムコーヒーに舌鼓をうち、新作ハンモックにゆられながらの昼寝を楽しむ
- \* 園主より葛餅・羊羹の差し入れ、ネギ・大根はお土産にいただきました。
- \* 有志（のんべ）数名が残り、小屋でささやかな花見&新メンバー歓迎の宴をおこなった。2時間ほど。

次回は4月19日（土）9時半スタート 倉庫の前集合 雨天決行 種まき作業をします

その次4月29日（火・休）9時半スタート 苗並べ、代かき、くろつけ

その次5月3日（土）9時半スタート 代かき、くろつけ

（記録：高田直子）



幼稚園児ファーマー



若手OLファーマー（初参加）



ベテラン主婦（？）ファーマー



《ハンモックランチ》  
さくらゼリー



??? 休憩も大事です



ネギの植付けもお手伝いしました

## 第2回 『種まき/タケノコ掘り（竹林整備）』

とき：平成20年4月19日（土） 9：30から18：00ごろ

ところ：恩田の谷戸田 作業倉庫、道路向かいの竹林

天候：晴れときどき曇り 19℃ 風強し

参加者：霧生、池田、久保、高見、佐々木夫、高橋、田中、松本夫妻、百崎夫妻+まるちゃん、吉田、石田（事務局）、高田妻（事務局）、鈴木（園主）

参加者人数 14名+子供1名、園主 計16名

本日の作業：コシヒカリ・赤米の種まき、タケノコ掘り・竹の伐採

使用した器具等：オート播種機、育苗トレイ、クボタ春風床土、種籾（コシヒカリ、赤米、ベニロマン）  
タケノコ専用鍬、収穫袋、ノコギリ、鉋、（竹専用のものを北部農政から借りた）

\* 種籾は1週間程度水につけ、前日水切りをして発芽させてある

午前・倉庫前の掃除。ハウスの雑草取り。種籾をゴザの上で乾燥させる。

- ・オート播種機の組み立て、床土を下の倉庫から運ぶ
- ・機械に床土・種籾をそれぞれ投入する→トレイをセット→床土→注水→播種→覆土（全てオート）
- ・赤米とベニロマンは播種・覆土部分を手蒔きで対応
- ・出来上がったトレイをハウスに移動→台の上にトレイをのせ（8枚）一段ずつ黒マルチで覆い10段重ねる→一番上に土だけが入ったトレイを重しとしてのせる→全トレイの周りをさらに透明ビニールで覆い、ひもで縛る。
- ・コシヒカリ 58枚、赤米 10枚、ベニロマン 12枚（1枚につき種籾一合八尺使用）
- ・床土は15袋使用（20kg/袋）
- ・種籾（コシヒカリ）のノゲ（<sup>ぼう</sup>芒/野毛）を専用機械（クボタ脱<sup>ぼう</sup>芒機）で切る

昼 森さんが後任の方を連れて挨拶にみえた。後任の方は赤井さん、本庁の担当者は大久保さん。

赤井さんは入所2年目28歳、畜産が専門のフレッシュな男性です。

午後・竹林でのタケノコ掘り、ちょっと頭が出ているのや、もう少しで顔を出しそうなものを見つけては鍬をふりおろす。まだ地上に出していないのを見つけるのはかなりの快感！

超ビッグサイズから料亭向きの小ぶりなものまで合計90本近くを収穫。

その後女性陣は倉庫に戻り、試食用にタケノコを茹でたり、石焼にする。（鍋、ドラムカン窯、薪等はてつさんから借りる）

男性陣は竹の伐採作業。2時間ほどで30本近い竹を切り、枝を落とした。だが、竹はまだまだ繁茂し雑木林を侵食している。竹を切るいい時季は本来は秋から冬。竹林も傘をさして歩けるくらいが理想。伐採した軽トラック一杯分はグリーン畑へ（暗渠用）、恩田の谷戸ファンクラブで炭焼きに使うものも確保。

作業終了後、タケノコの味見。味噌や醤油をつけて食す。これぞ贅沢の極み！もちろん美味でした。

\* てつさんのお家ではタケノコをゆでる場合ぬかやタカノツメは使わないそうです。皮をむいてそのまま鍋に入れるだけとのこと。掘りたてだからできるのです。

\* 高見さんから北海道のお土産（ジャガイモクッキー）、石田さんから味噌、てつさんからお茶等の差し入れがありました。

\* お土産にタケノコを一人5本程度いただきました。

お知らせ

- ・次回は4月29日（火祝）9時30分～ たんぼ集合（荒代かき作業）昼食、飲み物、長靴等持参
- ・4月27日（日）に園主鈴木さんが種まきをするので、手伝える方は参加ください。  
当日は今日播種したトレイを出す作業もあります。

（記録：高田直子）



消毒した種籾の乾燥



赤米とベニロマンは手蒔きです



マドンナもパラパラ



午後は筍掘り

本日のチャンピオン

### 第3回 『しろかき』

4月27日(日) 14:00から17:00にも作業がありました。

参加者 鈴木さん(園主)、加藤、佐々木(妻)、高見

①先週播種した育苗箱をビニールハウスに運んで払げて散水後、不織布で被覆

②自動播種機による播種およびビニールハウスに運搬して保温養生(前回と同じ作業)

③種籾の消毒と浮籾の除去(以上報告者:高見さん)

とき:平成19年4月29日(昭和の日) 9:30から16:30ごろ

ところ:恩田・谷戸田

天候:晴れ 22℃

参加者:霧生、池田、久保、高見、佐々木妻、高橋、滝沢、加藤、松本夫、百崎夫+まるちゃん、森 内田 赤井 枝広(以上横浜市)

石田(事務局)、高田夫(事務局)、鈴木(園主)

参加者人数 16名+子供1名、園主 計18名

本日の作業:畦切り、しろかき、暗渠の水漏れ修理、草刈り、薪割り

使用した器具等:スコップ、カゴ車をつけたテラー1台、トラクター(2台)、角材、とんぼ、刈り払い機(背負い式チップソー/肩掛け式ナイロンコードカッター)、薪割り機

午前 ・スコップで畦切り

・田んぼの水もれしているところあり、くろつけの大切なことがよくわかった。

・暗渠を設置したところからも水漏れしていた。(園主修理)

横浜市から3名(内田、赤井、枝広)参加

枝広さんは今年入所の農業職、田んぼの作業ははじめてとのこと

・テラーとトラクター(2台)でしろかき

お茶の時間に滝沢さんから中国スナックと百崎さんからクッキーの差し入れあり。

午後 ・しろかき作業続き、角材引き

・薪割り機で薪作り

田んぼに水が張られ、きれいになりました。

薪割り機は、ユンボの油圧を利用した特注品で、直径50cmほどのクヌギなども割れるもの、薪がたくさんできました。さて、何に使いましょうか?

お知らせ

次回は5月3日(祝)9時半~ たんぼ集合

くろつけ、苗箱ならべ、こんにゃくの畑作りなど。

ハンモックカフェはランチサービス(予約制)。

恩田YFCは炭焼き、谷戸に泊り込みです。

(記録:高田直子)



テラーでしろかき

トラクターをブイブイ



OLさんもブイブイ



行政マン&ウーマンも頑張る



角材を引いて仕上げました

## 第4回 『しろかき&くろつけ』

とき：平成20年5月3日（憲法記念日） 9：30から15：00ごろ

ところ：恩田・谷戸田

天候：雨のち曇り 20℃（こんなに雨が降ったのははじめて）

参加者：霧生、久保、佐々木妻、滝沢、加藤、松本夫、田中、  
森、山村（以上横浜市）  
野地、渡辺、滝沢、上田、山根（以上HC）  
石田（事務局）、高田夫（事務局）、鈴木（園主）  
参加者人数 16名、園主1名 計17名

本日の作業：苗ならべ、肥料まき、しろかき、くろつけ、まめぐろづくり、薪割り

使用した器具等：鍬、中川水稻2号、スーパーグアノ、桶、バケツ、  
カゴ車をつけたテラー2台、角材、薪割り機

午前・ビニールハウス内でコシヒカリの苗をならべる

- ・手でたんぼの固い土をくろにつける
- ・まめぐろ（赤米エリアの堤防づくり）

昼 野地さんのランチ（バターチキンの玄米カレー）に皆舌鼓

カフェメニュー・ベトナムコーヒー・豆乳ずんだプリン・ピール入りチョコレートバーなど  
吉田さんから北海道土産の差し入れあり

午後・肥料まき（中川水稻2号、スーパーグアノ）

- ・鍬でくろつけ
- ・赤米エリアをテラー2台でしろかき
- ・角材を使って赤米エリアを田面均し
- ・解散後に撒き割り機で、撒き割り（6時過ぎまで）

お知らせ

次回は5月10日（土）9時半～ たんぼ集合

赤米の田植えとコシヒカリエリアのしろかき、こんにゃくの畑作り（？）など

（記録：高田直子）



初参加の俳句詠み集団



クロツケも初めて

タヅラナラシも初めて



雨の中大活躍



まき割りもお手伝い



《ハンモックランチ》  
バターチキンの玄米カレー

## 第5回 『赤米田植え&しろかき』

とき：平成20年5月10日（土） 9：30から17：00

ところ：恩田の谷戸田

天候：雨 15℃ （3月下旬の寒さでした）

参加者：霧生、池田、久保、佐々木夫妻、松本夫妻、加藤、高橋、百崎夫+まるちゃん、  
田中、滝沢男（新会員）、磯（会員外）  
森、内田、赤井（以上横浜市）  
野地、渡辺、（以上HC）  
石田（事務局）、高田夫妻（事務局）、鈴木（園主）  
参加者人数 21名+こども1名、園主1名 計22名+こども1名

野地さんの紹介で、「蒙昧の会」（滝沢・上田）が新メンバーに

本日の作業：すじひき 赤米田植え、しろかき、田面均し

使用した器具等：田植え定規、鍬、トラクター、角材、とんぼ

園主から雨よけのテントとブルーシートの提供あり

\* シートは百崎さんからも提供あり、ハンモックカフェのタープも

午前 ・田植え定規で縦横に30×25 角の線を引き、苗を植える目印をつける（コシ・エリアに入れていた水が入ってしまって、イマイチきれいに引けなかった。豆ぐろの工夫必要）  
・赤米の苗を植える。1箇所あたりの苗は4~5本とする（苗、10箱では足りなかった）  
・線がみえているところから苗を植える（1時近くまでかかった）  
・高橋さん松本さんからお菓子の差し入れあり

昼食 田んもっくランチはドラムカン窯をつかった熱々の2種のカルツオーネと野菜たっぷりスープ  
その他カフェメニューは・キウイとグレープフルーツの白ワインゼリー・マフィン（いちじく、赤りんご）・ベトナムコーヒー

午後 ・トラクターを使って白米エリアのしろかき  
・しろかきの後に、とんぼと角材を使って田面均し

園主よりタケノコと缶コーヒーの差し入れあり。タケノコはドラムカン窯で焼いて食べた。

お知らせ

今回は17日（土）9時半～ たんぼ集合

コシヒカリの田植え（手植えと機械植え）とコンニャク植え付け他 雨天決行

（記録：高田直子）

赤米の田植え

すじひきは慎重な人が担当！？



運転上手にテツさんもびっくり



雨の中でも楽しく角材引きです

## 第6回 『コシヒカリ田植え&こんにゃく植え付け』

とき：平成20年5月17日（土） 9：30から17：00頃  
ところ：恩田の谷戸田、堀の内の田んぼ、下長津田の田んぼ  
天候： 晴れ 22℃

参加者：霧生、池田、久保、佐々木妻、松本夫妻、加藤、高橋、百崎夫+まるちゃん、  
田中、滝沢虹鱒、儀藤、山根、上田、磯  
赤井、山村（以上横浜市）  
野地、渡辺、（以上HC）  
石田（事務局）、高田夫妻（事務局）、鈴木（園主）  
参加者人数 22名+こども1名、園主1名 計23名+こども1名

本日の作業：恩田の谷戸田：コシヒカリ田植え（機械）、こんにゃく植え付け、ネギ畑草取り  
堀の内の田んぼ：すじひき、赤米（ベニロマン）田植え（手植え）  
下長津田の田んぼ：コシヒカリ田植え（機械）

使用した器具等：田植え定規、田植え機（2条植え）、鍬、耕耘機、田植え機（5条植え）

午前 ・恩田の谷戸田のコシヒカリエリアで田植え。田植え機（2条植え）を使い、一人1往復を基本に皆で順番に行う。田植え機がはいれなかったところと曲がってしまったところに手植え  
・谷戸田の上のハウスの横の畑でこんにゃくの畑作り（耕耘）植え付け（2年もの15個と生子15個）。2年ものは、今年の秋に収穫できる。ネギ畑の草取りも行った。

昼食 園主から赤米と夢つくし2升の差し入れあり。霧生さんと松本さんにおにぎりを握ってもらいました（梅&ゆかり、ごま のり）。  
田んもっくランチは、玄米おむすび（ネギ味噌、豆、梅）とつけあわせ付プレート+豚汁セット。  
ネギ味噌おむすびは、ドラムカン窯で、焼きおむすびにして食べました。  
カフェメニューは、水まんじゅう、オレンジピールのパウンドケーキ、ベトナムコーヒー。

午後 堀の内の田んぼ（徒歩20分）と下長津田の田んぼ（車）に別れて作業を行う。  
・堀の内の田んぼでは田植え定規で30センチ角の目印をつけ、赤米（ベニロマン）の手植えをおこなった。  
途中百崎さんの上司がみえて、アイスキャンデーの差し入れあり  
・下長津田の田んぼでは、田植え機（5条植え）を使ってコシヒカリ（？）の田植え

お知らせ

今回は24日（土）9時半～ たんぼ集合  
コシヒカリと赤米の補植、まきわり、てつさんの作業の手伝い

（記録：高田直子）



早乙女の初田植え

補植をしたり



休憩したり



《ハンモックランチ》  
玄米おむすび



堀の内では手植えに挑戦



長津田では5条植え…カッコイイ！と評判でした

## 第7回 『赤米・コシヒカリの補植、その他』

とき：平成20年5月24日（土） 9：30から16：00頃

ところ：恩田の谷戸田、堀の内の田んぼ、田奈の田んぼ

天候：曇りときどき晴れ 26℃

参加者：霧生、池田、久保、高見、松本妻、加藤、高橋、田中、吉田、儀藤、山根、山崎、磯赤井（横浜市）

石田（事務局）、高田妻（事務局）、鈴木（園主）

参加者人数 16名、園主1名 計17名

本日の作業：

午前 ふた手に別れての作業

○ 恩田の谷戸田：赤米・コシヒカリの補植、田んぼ周りやハウス横畑の雑草取り、草刈り  
・・・草も少し出てきていた。苗の活着前なので田車での除草は次回

○ 堀の内の田んぼ：赤米の補植

（テツさんは田奈の田んぼの田植え（3枚約4反））

午後 ふた手に別れての作業

○ 園主たんぼ（田奈）の田植え手伝い 機械（二条植え）にて行う

○ 谷戸田の赤米に追肥、薪割りの機械で薪を割る

使用した苗トレーを洗う

使用した器具等：田植え機（2条植え）、刈り払い機、薪割り機械

- ・ 池田さんが谷っ戸ん田の写真でポストカードを作成してくれたので、皆で鑑賞しました。
- ・ 赤井さんから谷っ戸ん田の写真を取めたCDRをいただきました。事務局が預かっています。
- ・ 森さんがお昼にちょこっと顔を出されました。

お知らせ

- ・ 次回は6月7日（土）9時半～ たんぼ集合 雑草取り他

注意！ 田んぼにヒルがいます。田んぼに入る際は長靴等、足をカバーしてくれる物を履きましょう。

（記録：高田直子）



元お姉さんも・・・



元お兄さんも・・・

みーんな



唯ひたすらに苗を植える

そんな一日



## 第8回

### 『草取り、赤米・コシヒカリの補植/サツマイモ・サトイモの植え付け』

とき：平成20年6月7日（土） 9：30から17：30頃

ところ：恩田の谷戸田・畑、十日市場のたんぼ、

天候： 晴れときどき曇り 26℃

参加者：加藤、霧生、久保、高見、田中、松本妻、上田、儀藤、百崎+まるちゃん（AM）

赤井（横浜市・AM）、野地・渡辺（ハンモックカフェ）

石田（事務局）、高田妻（事務局）、鈴木（園主）

参加者人数 14名+子ども1名、園主1名 計15名+子ども1名

午前は三箇所に別れての作業

- ① 谷っ戸ん田 コシヒカリ・赤米の補植と草取り、草刈り（田車2台、刈り払い機2台）  
おたまじゃくしうじゃうじゃ～ ホウネンエビはどれ？どこ？  
コシヒカリの苗の一部抜けていた（カモが虫を食ったためと思われる）。  
雑草はまだ小さい。  
赤米の田の水はコシよりさらに温かく、ヒエが目立つ。
- ② てつさんのたんぼ（十日市場） 田植え手伝い（苗運びや補植）
- ③ グーリンの "（"） 視察、補植、草刈り（刈り払い機2台）

午後はてつさんの畑の手伝い

- ・ サトイモの植え付け→芽が出ているサトイモを畑から掘り起こす。横の畑に鍬で畝を作り、30センチ間隔に植える
  - ・ サツマイモの植え付け→上記サトイモを掘り起こした畑に米ぬか・化成肥料を撒き、てつさんがトラクターで耕す。鍬で畝を作り、苗を植える。3～40センチ間隔、苗は斜めに差し込むように植え、手や足で軽くおさえる。（小金千貫200本、ベニアズマ300本）
- 植え付け終了は3時、帰るにはまだ早い！さらにてつさんのお手伝い
- ・ 稲の育苗トレーの洗浄 前回分を含めトータル約400枚！！  
（ブラシ、風呂おけ2台、野菜洗浄器）

\* ハンモック研究会からハンモックの提供、ランチはフォーと生春巻き、ベトナムコーヒー（アイス・ホット）やルバーブ&くるみのマフィン、黒ゴマようかん他、手作りジャム・梅干の販売がありました。

\* お昼に森さん、山村さん、林さんが遊びに来る（3人とも木に関係した苗字ですね）。

\* てつさんから缶コーヒー、アイスクリームの差し入れがありました。

お知らせ

次回は6月21日（土）9時30分～ たんぼ集合 雑草取り、他

（記録：高田直子）



田に足あとが多いほど



草取り道具の田車



《ハンモックランチ》  
フォー&生春巻き



サツマイモ苗 400 本



苗箱、たっくさーん

## 第9回 『草取り、もちごめ・ゆめつくしの補植など』

とき：平成20年6月21日（土） 9：30から17：30頃

ところ：恩田の谷戸田・畑、田奈、十日市場の田んぼ、

天候：曇りのち雨 最高気温25℃（涼しくて作業は楽だが、稲の生長は心配）

参加者：加藤、久保、松本夫妻、磯、吉田、高橋、高見（AM）、百崎（AM）、  
佐々木夫妻+優聖（AM）  
野地・渡辺（ハンモックカフェ）  
山岸・北久保・福田（社会福祉法人かたるべ会職員が研修AM）  
石田（事務局）、高田夫妻（事務局）、鈴木（園主）  
参加者人数 18名+子ども1名、園主1名 計20名+子ども1名

午前中

- ・谷っ戸ん田  
肥料・ニームの散布  
分けつがいまひとつというテツさんの見立てで、コシのみNK追肥少々  
赤米中心に少し虫が出ていたのでニームで虫除け  
コシヒカリ・赤米の草取り、草刈り（田車2台、刈り払い機1台）
- ・コンニャク芋周辺の雑草を取り、わらを敷いた。  
コンニャク芋の木みたいな姿にびっくり
- ・ビニールハウスのアスパラガスの雑草を取り、わらを敷いた。

午後は二手に別れて、てつさんの田んぼの手伝い

- ・田奈の田んぼ  
田車2台で草退治（田車2台を4人で交替しながら2枚の田んぼを歩いた）  
・・・一人じゃ辛い田車も仲間となら楽しい「会費不要のスポーツジム」
- ・十日市場の田んぼ  
もちごめ、ユメツクシの補植 周辺の草刈り

- \* ハンモック研究会から、ランチは手作りパンのバインミー（ベトナムサンドイッチ）、カフェメニューは、びわゼリー、黒豆おからケーキ、ベトナムコーヒー、ウバ茶のアイスチャイでした。
- \* てつさんから缶コーヒーの差し入れがありました。

お知らせ

- ・次回は7月5日（土）9時30分～ たんぼ集合 雑草取り、他

（記録：高田直子）



草取れば 稲はよろこぶ 青田かな



田に映る 緑まぶしき 一番草



人間さんゴクロウサんだねえとカエルくん



ネギ並ぶ



コンニャク伸びる

## 第10回 『草取り、草刈 / 大豆の種まき』

とき：平成20年7月5日（土） 9：30から17：00すぎ

ところ：恩田の谷戸田・畑

天候： 晴れ 最高気温30℃ （昼間はとにかく暑かった！）

参加者：加藤、久保（AM）、松本（夫）、滝沢、田中、吉田（PM）、  
野地・渡辺（ハンモックカフェ）  
石田（事務局）、高田（妻）（事務局）、鈴木（園主）  
参加者人数 10名、園主1名 計11名

午前 二手に分かれての作業

- ・谷っ戸ん田  
草取り、草刈り（田車2台、エンジン式田車1台、草払い機1台）  
稲はだいぶ大きくなっていた。草はさほど多くない。
- ・芋畑（サツマイモ、サトイモ）  
草取り（鎌） 雑草に侵略されていた。苗は少しだけ生長していた。

午後 全員で畑の草取り、その後大豆の種まき

- ・草取り後、管理機でサツマイモ畑のうね間を耕す。サツマイモ苗の補植をする。
- ・大豆（鶴の子）の種まき 畑一面に堆肥をまき、てつさんがトラクターで耕す。  
90cm間隔に紐をはり、鍬で軽くまき溝を堀る。大豆（鶴の子）を2粒ずつ30cm間隔でまく。  
同様に、黒大豆の種まき。谷戸の頂上のウド畑周辺にまく。  
（大豆各1ℓ、種には予め鳥よけのためのキヒゲンをまぶしてある）  
（鎌、鍬、かんり機、トラクター、箕、紐、ザル）

- \* ハンモック研究会から、手作りパンの2種のピタパンランチ、びわタルト、ピールチョコバー、ベトナムコーヒー他でした。
- \* てつさんからアイスの差し入れがありました。
- \* グリーンから味噌の販売がありました。
- \* 森さん&同僚の方1名がランチ目当てに顔をだされました。
- \* 石田さんの知人親子（てしまさん）が遊びにきました。

お知らせ

- ・ 次回は7月19日（土）9時30分～ たんぼ集合 雑草取り、他
- ・ 暑気払い日時決定！ 7月26日（土）早めの夕方16時頃～（当日の作業はなし）  
場所は昨年同様てつさんの小屋 BBQを中心に行う予定。

（記録：高田直子）



七夕に 稲が繁れる 谷っ戸ん田



草取りガールズ、肥まきボーイズ

まめに働く大豆蒔き



《ハンモックランチ》  
手作りパン2種のピタパンランチ



木陰のカフェで涼む

## 第11回 『草取り、草刈り』

とき：平成20年7月19日（土） 9：30～17：00 ころ

ところ：恩田の谷戸田・畑

天候： 晴れ 最高気温32℃ 梅雨が明けた！暑い！！

参加者：加藤、高橋、高見、田中（AM）、松本夫妻、吉田、磯、上田（PM）、  
野地・渡辺（ハンモックカフェ）  
石田（事務局）、高田（妻）（事務局）（AM）、鈴木（園主）  
参加者人数 13名、園主1名 計14名

午前 二手に分かれての草取り、草刈り作業（草払い機1台、鎌、ホー）

・谷っ戸ん田

田の草取り（赤米エリアのおもだかが目立つ、ヒエはまだ目立たない）  
周り刈り

・コンニャク・ネギ・ショウガ畑

2年物コンニャクが大きく育っていた。草も巨大化したものが多かった。

午後 午前同様二手に分かれて作業

・谷っ戸ん田

田の草取り、まめぐろの修復作業（上田くん、ゴク로우サン）

・芋、豆畑（谷戸入り口&尾根道下）

芋も茂りはじめ、豆もしっかり発芽して育っていた。暑かった。

まっ、個人の自由なんだけど、田んぼより畑に人気があったようでした、あ。（石田談）

\* ハンモック研究会から、タコライスランチ、小豆のチュー（もたいまさこ風）、  
ベトナムコーヒー、ウバ茶のアイスチャイ 他でした。

\* 昼休みは、ちよいと麦ジュースをいただいて、2時までハンモックタイム！  
雑木林を抜ける風で涼んだ。いい時間だった。

\* てつさんからジャガイモ（キタアカリ）をお土産にいただきました。

\* 蒙昧の会より 小冊子いただきました。

お知らせ

・ 次回日程は26日の暑気払いにて決めます

（記録：高田直子）



暑さと草と、タタカイだぁ



《ハンモックランチ》  
タコライス  
小豆のチェー



谷戸をわたる風をハンモックで



ネギもよろこぶ美女ぞろい

## 第12回 『草取り・草刈り』

と き：平成20年8月9日（土） 9：30～17：00 ころ

ところ：恩田の谷戸田・畑

天 候：晴れ のち 曇り

参加者：久保、松本夫妻（AM）、百崎一家（AM）、佐々木一家（AM）、  
滝沢（Erie & Her Friend 加藤さん）、滝沢（虹鱒）、山根（PM）、霧生  
石田（事務局）、鈴木（園主：夕方）  
参加者人数 13名+子ども2人

午前 草取り、草刈り作業（刈り払い機2台）と鳥よけの糸張り

- ・ネギ・生姜畑  
蒟蒻まわりの草取りと、巨大な青虫の駆除等。
- ・谷戸入り口の芋・豆畑  
炎天下、芋の葉が生い茂る畑に這いつくばって、雑草を取っていった。  
すっきりした畑に、翌日収穫だというどっしりした茄子も喜んでた（ようだった）。
- ・谷っ戸ん田  
田の畔周りの草刈り。  
鳥よけの糸張り（注：支柱を支える2本の柱の幅は出来るだけ広くとること）

午後 草取り、草刈り作業（刈り払い機2台、管理機1台）

- ・谷っ戸ん田  
田の畔周りの草刈り。
- ・ネギ・生姜畑  
ポツンポツンと点在する草を取ってすっきり。ビニールハウス側の2メートルを越す夏草は刈り  
払い機でやつけた。生姜はあまり生育が良くないとのこと。
- ・尾根道下の豆畑（2面）  
畑の周りの夏草を刈り払い機で刈り取り、畑の大ぶりの草を取った後、豆の間に管理機（小型耕  
運機）をかけた。

その他

- \* 何故かお腹のところが無くなっているカブトムシが多数散乱し、まるちゃんが気の毒がって人の入らない草むらへ隠してあげていました。
- \* 休憩時間に飛んできた玉虫を、久保さんが捕獲。しばらく虫籠に入れてもらい鑑賞しました。きれいな虫ですが、飛ぶのはあまり上手ではなさそう。
- \* お昼頃から雲が出てきて遠雷が・・・ヘルメット姿も凛々しく登場したゆう君でしたが、雷が恐くて早々に退散？ゆう君には少し可哀想でしたが、気温が下がったので我々の作業は捗りました。
- \* 石田さんからアイスクリームとパンを、テツさんから胡瓜をご馳走になりました。

次 回：8月23日（土）9時半から

（記録：霧生雅子）



スーツを脱いで、地下足袋はいて、  
いい男!?



開花



草取れば まっすぐ伸びる ネギの列



黒大豆



管理機で草退治

～ 番外編 ～  
7月26日 16:00  
暑気払い BBQ



## 第13回 『大豆畑の施肥・草取り・田んぼのくろ塗り（補修）等』

■とき：平成20年8月23日（土） 9：30～17：00

■ところ：な～に谷っ戸ん田、テツさんの畑

■天候：晴れ

■参加者：赤井（市環境創造局）、池田（午前中）、石田、久保、高見、高橋（午前中）、田中、松本（夫）、百崎一家、吉田、滝沢・儀藤（共に蒙昧の会）、星野（滝沢恵理子の従弟）、野地・渡部（ハンモックカフェ）、鈴木テツさん（園主）計18名

■活動内容：

### 午前

●石田組と鈴木組に分かれて上と下の大豆畑の雑草取り・施肥の作業

・下（石田組）は芋畑も含めて雑草取りを中心に行い、上（鈴木組）は軽トラ2台に堆肥を積んで施肥を主に行った。それぞれ草取り・施肥後に土寄せを行った。

下の大豆は調子よく実がついて来ている。上の畑も前々週の作業の成果か、繁り始めている。

（上の畑で、つとってしまった軽トラを8名で救出）

### お昼

・ハンモックカフェ開店 ランチメニュー：ブンカリー（鶏カレー汁ビーフン）で、汁にフランスパンを付けて食べる。（汁のお替り有り）サイドメニュー：ベトナムコーヒー・緑豆と豆乳のチャー・紅茶とはま梨のマフィン

※高橋さんより南部煎餅、テツさんより煎餅と缶コーヒー等の差し入れあり。帰りには茄子ときゅうりのお土産もいただく。

### 午後

●田んぼと畑

・赤米とコシヒカリの境のまめぐろの塗り補修。

・ネギ畑周辺の雑草取り。

・それぞれ終了後、奥の畑（白菜・大根播種予定）の黒ビニール回収を行い、その後堆肥をふんだんに撒いて終了。

田んぼの様子

・コシヒカリは稲穂も垂れ始め、稲刈りも間近な雰囲気。赤米は未だ出穂が殆ど見られず。

・稗の姿は殆ど見られず、これも皆さんの去年の努力が報われた成果か？

・鳥除けの張り糸は健在。

[付帯事項]

▼上の畑に軽トラで行く場合、最後の細道は4駆でも苦しい斜面なので注意。

▼施肥の時には、エンピ投げ？の達人になろう。

（円匙と書いてえんぴと読む。スコップのこと。スコップに乗せた土などをその形のまま投げることをエンピ投げという：石田講師談）

■次回：平成20年9月6日（土） 9：30～（8/30にはテツさんのじゃがいも蒔きがあり、近所の方の参加求む。コシヒカリの稲刈りが9/13若しくは9/20になる模様。これからの心配は台風？）

（記録：松本純）



実るほど頭を垂れる

マメ  
大豆の葉も 青々繁る 残暑かな



《ハンモックランチ》  
ブンカリー（鶏カレー汁ビーフン）



踊るように 肥しマンノウ 振る若手

## 第14回 『草取り・草刈り・じゃがいも植え付け・大根種まき』

と き：平成20年9月6日（土） 9：30～18：00 ころ

ところ：恩田の谷戸田・畑、瀬谷の畑、恩田（田奈農協近く）の田んぼ

天 候：晴れ（31℃）

参加者：松本夫妻（AM）、滝沢絵里子（AM）、加藤葉子（AM）、磯（AM）、百崎（AM）、  
蒙昧の会（滝沢、山根）、高見、霧生、加藤、田中、吉田  
野地・渡辺（ハンモックカフェ）  
石田（事務局）、高田夫妻（事務局）、鈴木（園主）  
参加者人数 19名

午前 恩田の谷戸田、畑と瀬谷の畑の二手に別れて作業を行った。

<恩田の谷戸田、畑>

- ・ネギ・生姜畑→蒟蒻まわりの草取り
- ・谷戸入り口の芋・豆畑→草取り 大豆は枝豆状態に実っていた。
- ・谷っ戸ん田→ひえなどの草取り、赤米は穂がとてもきれいに風になびいていた。

<瀬谷の畑> 3台の車に分乗して10名で遠征

じゃがいも（キタアカリ、アンデス、フゲンマル）の植え付け。  
刈り払い機3台とハンマーカッターを使って草刈。

午後 苺のビニールハウス、谷戸田の畑、恩田（田奈農協近く）の田んぼの三手に別れて作業を行った。

- ・ビニールハウス→ホッチキスを使って、苺をマルチングした。  
ハウス横からみょうがを収穫。
- ・谷戸田の畑→マルチを張り、大根の種まき。滝沢青年が途中まで一人でがんばった。
- ・恩田（田奈農協近く）の田んぼ→石田、高見の2名で刈り払い機で草刈。  
グリーンの恩田川沿いの畑もちょっと刈りました。ありがとうございました。

- \* お昼にはハンモックカフェよりガパオご飯（鶏そぼろのバジル炒め）に舌鼓。カフェメニューは、アイスバナナチー、ロイヤルミルクティのパウンドケーキ、ベトナムコーヒーでした。
- \* 約2時間と長い昼休みでしたが、皆ハンモックで一休み。気持ちよかった。
- \* ビニールハウスや谷っ戸ん田には蚊がたくさんいて、たくさん刺されました。
- \* 滝沢絵里子さんよりお菓子の差し入れあり、テツさんからアイスクリームの差し入れあり、そして最後まで残っていた人へはなす（米なすもあり）のプレゼントがありました。

次 回：9月20日（土）9時半から コシヒカリの稲刈りです。

少雨決行 予備日は9月23日

（記録：高田直子）



赤米いろづく



《ハンモックランチ》  
ガバオご飯（鶏そぼろのバジル炒め）

アイスバナナナチェー



Zzzz...

## 第15回 『稲刈り準備』

とき：平成20年9月13日（土） 9:30~11:30 ころ

ところ：恩田の谷戸田

天候： 晴れ 最高気温30℃ 残暑厳しい

参加者：石田、加藤、久保、高田（妻）、鈴木（園主）

参加者人数 5名

\* 近所の人にだけ呼びかけた作業でした。

使用器具 かま くわ スコップ 麻ヒモ

作業内容 まめぐろ脇と用水路側のコシヒカリを一列ずつ刈る。

刈った稲は数束をひとまとめにし、道脇の柵にかけて干しておく。

スコップやくわをつかって溝を掘り、水路を切る（テビをかく）。

テビの先のあぜを一部スコップで崩し、水が抜けるようにする。

赤米エリアに水を入れる。

コシヒカリエリアに水が行かずに乾くようにする作業でした。

てつさんから缶コーヒーの差し入れあり。谷戸の井戸水で冷やしていただく。

赤米（観丹穂）はみごとな色。「いけばな用に高値で売れないか」などなど・・・

次回 稲刈り 9月20日（土）9:30~ 少雨決行

（記録：高田直子）



祝豊作の赤と白



水抜いて 刈り取りを待つ 稲穂かな



水路のためにまず 1列を刈る

う～ん、いよいよだあ



## 第16回 『コシヒカリ稲刈り』

とき：平成20年9月23日（火・祝） 9：30～16：30 ころ

ところ：恩田の谷戸田

天候： 晴れ 最高気温27℃ 暑くはない

参加者：加藤、松本夫妻（～14:00）、佐々木3人（～14:00）、百崎（父のみ）、田中、吉田、磯（14:00～）、霧生（14～:00）、蒙昧の会（滝沢、山根、儀藤+？、？）、野地・渡辺（ハンモックカフェ）、石田（事務局）、鈴木（園主）  
参加者人数 20名

### 作業と道具

- ・ 鳥除けの糸をとり、支柱を回収：糸巻き
- ・ 鎌で手刈り（畦の際や機械の回るところ、機械の入りにくいところを手で刈り、紐かわらで結わく）：鎌、ワラ、バインダー紐
- ・ 刈り取り（田んぼを3ブロックに分けて6角タイヤのバインダーで刈る）：バインダー
- ・ 休む：道具はハンモック
- ・ 掛け干し（足場を組み、運搬し、干していく）：軽トラでスチールの足場を取りに行き、足場を組み、キャタピラ運搬車も使い稲束を運んでは干す
- ・ 鳥除け糸張り：支柱と糸が再登場
- ・ こどもの国線近くの赤米の田んぼでヒエ取り：とにかく手で取る。鎌もちょっと。。。

田んぼのコンディションは、水が抜けておらず「どーしよーかなー」だった。しかし、6角タイヤが威力を発揮。13日にテレビをかいしておいたのもよかった。バインダーも女性たちに使われて嬉しそうだった。インストラクターのおじさんの鼻の下も伸びていた。ぬかるんだ田んぼでゴク로우サマ！稲刈りはもちろんヒエ取りでも大勢のパワーが発揮された。

テツさんから、茹で栗と生栗の差し入れあり。  
ハンモックカフェは今回は和風、小田原風。今回も美味かった！

「松本の会」は流れたが、青葉台最古の居酒屋「よしず」で盛り上がった。俳句が待たれる。

次回は脱穀作業。10月11日（土）ころか？  
豆や芋や大根も気になるころ。

（記録：石田周一）



堀の内の田んぼでヒエ取り



稲が刈られ  
お米になっていく



《ハンモックランチ》  
冷や汁



紫芋の  
パウンドケーキ



秋を実感！



ぬかるみに苦戦も楽しい

## 第 17 回 『コシヒカリ脱穀・粃摺り、じゃがいも土寄せ、大豆撤去』

と き：平成 20 年 10 月 13 日（月・祝） 9：30～17：00 ころ

ところ：恩田の谷戸田・畑、瀬谷の畑

天 候：晴れ（23℃）

参加者：松本夫妻、高橋、磯、佐々木妻+優（15:00 頃まで）、滝沢弟（AM）、池田、高見  
蒙昧の会（滝沢、山根、山崎）、霧生、田中（14:00 頃まで）、  
石田（事務局）、高田夫妻（事務局）、鈴木（園主）  
参加者人数 18 名

午前 コシヒカリを脱穀。米の乾きが今一步なので乾燥機を使って乾かすことに。  
乾燥機で米の水分量 17%を 15%へ

午後 まず、恩田の谷戸田の畑と瀬谷の畑の二手に別れて作業を行った。

- ・瀬谷の畑→じゃがいも畑の草取り。そして肥料を撒き、土寄せを行った。
- ・谷戸田の畑→なぜか実入りのない大豆の撤去（残念）  
ハウスのいちごのランナー整理

そして、コシヒカリの粃摺り。全部で約 280 kg（4 俵と 1/3）  
分け前は一組あたり 23 キログラム、そして 6 キログラムを野地さん分

- \* お昼に高橋さんから、タイからの乾燥フルーツ（マンゴスチン、ドリアン）とはちみつの差し入れあり。
- \* てつさんの作った石焼いも機で焼き芋（ベニアズマ、黄金千貫）をいただきました。
- \* 赤米は、色もかわり、いくつかは倒れ気味のものもありましたが、収穫にはまだ時間がかかる模様。

次 回：10 月 25 日（土）または 11 月 1 日（土）9 時半から 赤米の稲刈りです。

（記録：高田直子）

～ 番外編 ～

9 月 27 日 出張稲刈り  
（田奈農協裏）



参加者：鈴木（園主）、石田、松本（夫）、加藤、久保



脱穀！お米だあ！



秋、だもんね・・・



芋娘と呼ばないで



じゃが芋の土寄せです



脱穀後、乾燥機に



楽しく働きました！

## 出張手伝い 『堀の内の赤米稲刈り』

と き：平成 20 年 11 月 1 日（土） 9：30～15：00 ころ

ところ：堀の内の田んぼ・ビニールハウス 2 箇所

天 候：晴天（21℃）

参加者：加藤、久保、松本夫妻、高田（妻）、鈴木（園主）

参加者人数 6 名

午前 赤米（ベニロマン）の稲刈り

バインダー2台を使っての作業。機械が入らないところは鎌で手がりをし、麻ひもで結束。

休憩 てつさんからお菓子の差し入れがあり、一息つく。

ハーベスターで脱穀。11袋収穫

午後 稲わらを数束まとめて結束し、てつさんのトラックに載せる。

最後に落穂拾い→脱穀

ビニールハウスに稲わらを降ろす（乾燥させるため）

直売所裏のビニールハウスのシートの上に赤米を敷き、乾燥させる。

てつさんちの柿をいただきました。完熟柿で格別なお味でした！

次 回：11月3日（月・祝）9時半から 赤米の稲刈りです。

（記録：高田直子）



ベニロマン刈り取り



バインダーで刈って



ハーベスタで脱穀



ワラも大事な収穫物です



ハウスにひろげて乾燥させます

## 第18回 『赤米稲刈り』

と き：平成20年11月3日（月・祝） 9：30～16：30頃

ところ：恩田の谷戸田・

天 候：曇（19℃）

参加者：霧生、イシヅカ+子2名、百崎母+まるちゃん、佐々木夫妻+優聖、  
磯（14:30頃まで）、赤井（AM）、高見、吉田（少し遅刻）、加藤、高橋、松本夫  
野地・渡辺（ハンモックカフェ）  
石田（事務局）、高田夫（事務局）、鈴木（園主）  
参加者人数 17名+子ども4名

### <赤米の稲刈り>

糸の撤去からはじまり、全面手刈りで行った。

稲刈り→ひもで結束→はざかけ→糸張り、の手順で実施（台車3台使用）。

ベニロマン（通称「シロ」）と観丹穂（通称「アカ」）の2種の赤米を選別しながらの作業だったが、同じところに2つの品種が共存しているところがあり、分別のために手が止められたり、一緒に束にしてしまったのを結束し直したりで、手間がかかった。

道具：鎌、バインダー紐、ネコ車

### <薪の整理>

脱穀の機械を置く位置をキープするため、薪の移動を行った。テツさんが単管パイプや金網で作った置き場にリレーで移動した。

- \* お昼にはハンモックカフェより小田原おでん（味噌味、ショウガ入）と玄米きのこにぎりに舌鼓。カフェメニューは、柿のキャラメリゼ、梅酒のパウンドケーキ、バナナマフィン、ベトナムコーヒーでした。
- \* 吉田さんから清里土産の差し入れ、百崎さんから新潟土産の差し入れあり。
- \* てつさんから柿（佐々木さん一家収穫）と、間引き大根とこぼれ種の菜っ葉（小松菜？）（石田さん、てつさん収穫）の差し入れ、お土産あり。

（記録：高田直子）



こちらの赤米は  
神丹穂



《ハンモックランチ》  
小田原おでん & きのご飯のおむすび



背丈ほどもある稲です

## 第 19 回 『サツマイモ掘り & 堀の内赤米粃摺り』

と き：平成 20 年 11 月 8 日（土） 9：30～17：30 頃

ところ：恩田の畑、てつさん直売所の裏手ハウス

天 候：雨のち曇（15℃）

参加者：霧生、松本夫、久保、高見（AM）、吉田、儀藤、\*加藤、\*磯、\*田中（2 時すぎまで）、  
上田（PM） \*印：遅れてきた方  
野地・渡辺（ハンモックカフェ）  
石田（事務局）、高田妻（事務局）、鈴木（園主）  
参加者人数 15 名

朝からの雨で赤米の脱穀は延期に。そこでサツマイモ掘りと堀の内赤米の粃摺りをしました。

午前 <サツマイモ（ベニアズマ・小金千貫）掘り>

使用器具：鎌、鍬、スコップ、収穫コンテナ、電動運搬機

最初に鎌などでつるを撤去し、鍬でさくり、手掘りもしながら収穫。

傷つけないよう、折らないよう気をつけたつもりが……てつさんすみません

途中休憩 カフェのドリンクやスイーツで一息

昼 ハンモックカフェよりミネストローネとベーグルサンドで体はポカポカ、お腹も満足。

カフェメニューは、柿のマフィン、バナナマフィン、ベトナムコーヒー他でした。

午後 午前の続き 収穫したサツマイモをコンテナに入れ、てつさんの倉庫まで運ぶ。

お芋の隣のナスの撤去（鍬、スコップ）この頃には雨も上がる。

ハウスに移動し、干しておいた赤米（ベニロマン）を袋に詰める。粃摺り機にかけた後、さらにふるいにかけ選別する。最後は暗くなって、選別に苦労。

てつさんからお茶と柿が、石田さんからはお菓子の差し入れがありました。

最後にてつさんからお土産に赤米とサツマイモをいただきました。

途中帰られた高見さん、もえちゃん、残念でした。

トピックス：ハンモックカフェの車が新しくなりました。HPにも出ていますが必見！

次回 11 月 15 日（土）9:30～ 赤米脱穀 他

（記録：高田直子）



芋掘れば 秋も深まる 谷っ戸ん田



《ハンモックランチ》  
ミネストローネスープ  
ベークルサンド



ハウスで乾いた赤米を



ハウス裏で粃摺り

## 第20回 『赤米脱穀&粃摺り』

と き：平成20年11月15日（土） 9:30~16:30頃

ところ：谷っ戸ん田、大豆畑、瀬谷の畑

天 候：曇時々雨（18℃）

参加者：松本夫妻、久保、百崎妻+まるちゃん、滝沢、儀藤、○霧生、○田中、

○佐々木夫妻+優聖、\*○加藤社長（AM）、\*○磯、\*○吉田

\*印：遅れてきた方 ○印：午後早退した方

野地・渡辺（ハンモックカフェ）

○石田（事務局）、高田夫妻（事務局）、鈴木（園主）

参加者人数 19名+子ども2名

午前 二手に別れての作業

- ・ 赤米脱穀&大豆の収穫（6名）

鳥よけ糸をはずす。

赤米はハーベスターで脱穀。ワラはまとめて畳ひもでしばる。

その後7月にまいた大豆（黒豆）の収穫。さやつきを根っこごと引き抜く。数本ずつまとめ麻ひもでしばる。→午後、軽トラで田んぼに下ろし、竿に干す。

途中で森さん、山村さん（以上横浜市）がいらして、大豆の収穫を手伝ってもらった。

- ・ 瀬谷の畑（10名+子ども2名）（スコップ、フォーク、肥しマンノウ、てみ、コンテナ）  
堆肥を畑に撒き、下の土がみえなくなるように肥しマンノウでひろげた。畑の7割程度まで終了した。途中でつさんからお茶の差し入れ、佐々木さんから柿の差し入れあり。

昼 ハンモックカフェよりサツマイモご飯とひつつみ汁。

カフェメニューは、スイートポテト、バナナマフィン、ベトナムコーヒー、お花のお茶、他でした。

午後 赤米粃摺り

（粃摺り機（ミニダンプと発電機）、てみ、ザル、ブルーシート、トレイ大、計量器、米袋）  
赤米を粃摺り機に2回通し、計量して袋分け。

（赤米は精米せず玄米で使用するので、粃を2回機械に通した）

66キロ収穫。分け前は5.5キロ。（前年は90キロ収穫、分け前7.5キロ）

ワラは1箇所まとめて、ブルーシートをかけておく。

次回 11月22日（土）9:30~ 小麦の種まき

12月6、もしくは7日は（お天気を見ながら）野地農園出張！

（記録：高田直子）



神丹穂脱穀

黒大豆収穫



《ハンモックランチ》  
さつまいもご飯  
ひつつみ汁



麦畑の堆肥まき

## 第 21 回 『麦の播種』

と き：平成 20 年 11 月 22 日（土） 9：30～17：55

ところ：瀬谷の畑

天 候：晴れ（14℃）

参加者：石田、加藤、佐々木（妻）+優聖、滝沢（弟）、高田（妻）、  
野地・渡辺（ハンモックカフェ）  
鈴木（園主）  
参加者人数 8名+子ども1名

- ・今日は一日瀬谷の畑に出張です。まめ吉号も出動！
- ・パン用の小麦ともう一種類の麦の播種をしました。
- ・滝沢弟さんには、谷っ戸ん田で干してある赤米を竿から下ろしてもらいました。

### <畑の作業>

- ・化成肥料を全体にまく。堆肥は前回まいていない所にまく。
- ・軽トラで数箇所堆肥を置き、鍬やスコップで広げる。
- ・トラクターでうなう。
- ・紐（畝引き縄）をはり、鍬でまき溝をさくる。
- ・手で種をまき、土を被せる（足幅に一箇所10粒程度の株まき）。
- ・玉ねぎの苗の植え付けも予定していましたが、麦だけで日没タイムオーバー。苗は畑に仮植え。
- ・最後に赤米を倉庫に移動させ、道具を片付けて終了。
- ・この時点で参加者は石田さんだけ&テツさんになりました。最後までお疲れ様でした。

\*ハンモックカフェより赤米ご飯と三平汁

カフェメニューは、柿のキャラメルマフィン、ベトナムコーヒー、うば茶のレモンティ  
ウンボでハンモックも！HPを見てね

次回 11月29日（土）9:30～ 赤米（ベニロマン）脱穀 他

（記録：高田直子）



クワで蒔き溝をさくる



あこがれのトラクター



《ハンモックランチ》  
赤米ご飯と三平汁  
柿のキャラメルマフィン



あこがれのユンボモック



パラパラまいて、足で土寄せ

## 第 22 回 『赤米脱穀・コンニャク収穫・大豆脱穀』

と き：平成 20 年 11 月 29 日（土） 9：30～16：00

ところ：てつさんの作業小屋前、谷っ戸ん田の田畑

天 候：晴れ（16℃）

参加者：石田、松本夫妻、久保、高見、高橋、佐々木夫妻+優聖、高田（妻）

参加者人数 9名+子ども1名

今回はてつさんは不在

午前 赤米（ベニロマン）脱穀。コンニャク収穫。

ブルーシートを一面に敷く。せんばこきを組み立て、脱穀をする。いつ終わるのか途方にくれる。落ちた赤米とワラを選別し（最初手で風を送り選別していたが、後半からは石田さんがブロワーを用意してくれて、格段にスピードアップを図る。本来は唐箕を使う、のかも）、赤米のノゲを手でもんで取る。こんなに手を加えないと米粒らしくならない。さすが、古代米。途中数人がコンニャク掘りに畑へ行く。スコップと鍬で掘りあげる。地上部がとけてしまっていたので、期待薄だったが、そこそこの収穫があった。ベニロマンの粃に埋めて保温し小屋の中に入れておく。

昼は各自お弁当。さみしかった。よ。まめちゃん。

脱穀し終えた稲ワラにもたれ、しばし昼寝。ワラは本当に気持ちいい！

午後 脱穀の続き・・・

数人が大豆の脱穀に田んぼへ行く。

午前に用意しておいたヒューム管と（コンクリ用の）船でバタバタ。さやが乾いておらず、なかなか脱穀できない。優聖くんが活躍。「テンケンチュウ？」と言いながら、さやを手で開く。でも、結局、1割できたかどうか・・・次回、機械を持ち込むこととした。

粃摺りだけは機械の手を借りる。いつもの粃摺り機（ミニダップ）であつという間にきれいな赤米ができた。

収量は約 20 キロ、山分けは 1,7 キロになった。

\* 石田さんから（実家でガメた）リンゴの差し入れがありました。

次回 12月13日 9時30分～ 大豆脱穀 他

（記録：高田直子）



センバコキ使ってみました



コンニャク芋です



大豆も手作業で

うーん、機械がほしい

## 第 23 回 『黒豆脱穀・麦踏み・ジャガイモ収穫・たまねぎ植え付け』

と き：平成 20 年 12 月 13 日（土） 9：30～17：15

ところ：谷っ戸ん田の田畑、瀬谷の畑

天 候：曇り時々晴れ（14℃）

参加者：石田、霧生、久保、加藤、佐々木妻+優聖、高見（AM）、滝沢、田中、

百崎夫妻+まるちゃん（AM）、高田妻

参加者人数 11名+子ども2名

グリーンのゲスト、野原さんの見学

今回もてっさんは不在

### 午前 黒豆の脱穀

豆用の脱穀機を石田さんが予め用意してくれた。（グリーン所有）

ブルーシートを田んぼに敷く。脱穀機の調子がいまひとつだったので、最初は手作業での脱穀。足で踏み、棒で叩く、ヒューム管（コンクリ用の）に打ち付ける等、体中を駆使し豆をさやから取り出す。それでも取りきれないものは、手でさやを開く。思った以上にはかどらない。一時間以上この状態が続くが、脱穀機の調子が戻り、そこからは機械の力を借りる。

昼は各自お弁当。

午後 石田さんの車に午後メンバー8名+優聖、佐々木さんの自転車を積んで、瀬谷に出張。

麦むみ。4人で20分くらいで一通りふめた。

ジャガイモ（キタアカリ、アンデスレッド）の一部収穫。スコップで掘り出し、乾かしてから袋にしまう。約1時間で3列掘る。まだまだ残っている。

3時に瀬谷を出発。谷戸に戻る。脱穀の続きと玉ねぎ苗の植え付け。

残った黒豆の枝葉は田んぼで燃やす。これで少し暖がとれた。

後片付けをして終了。黒豆の収量は50キロ以上かな？

- \* 収穫したてのジャガイモと黒豆をお土産にいただきました。
- \* 佐々木さんお手製ヤーコンの味噌漬けをお昼にいただきました。
- \* 夜は名店「松本食堂」にて松本の会、参加者3名。「炭焼きをしよう」など、冬場の作業について打ち合わせ。

（記録：高田直子）

～ 番外編 ～  
12月6-7日  
みかんもぎ  
(小田原市田島)



土管で脱穀



やっばマシンで

それぞれ！



麦、ふみふみ

いもいも



## 『収穫祭忘年会』

とき：平成20年12月20日（土） 15：00 準備開始、乾杯17：30、終了22：30

ところ：恩田のてつさんの作業小屋

参加者：石田、磯、加藤、霧生、高橋夫妻、野地、松本夫妻、渡辺、高田夫妻、  
鈴木（園主）

参加者人数 13名

作業：掃除、片付けは事前にてつさんが済ませていてくれた。少し清掃をし、テーブルを出す。  
買い出し、鍋準備。

飲み物食べ物、参加者持ち寄り。

いろいろ美味しいものがそろいました。量も適当でよかったです。

暖かい鍋（とり肉、つくね、野菜たっぷり&ぶりしゃぶ）を用意しました。

テツさんから大根、白菜、ネギは近くの農家さんから調達

\* 石田さん（グリーン）から鍋、カセットコンロをお借りしました。

\* てつさんからケーキ、ビール、焼酎、お茶など差し入れあり。

居残り組みは深夜1時まで飲み明かしたようです。

会計報告 支出 雑費 8919円

内訳 鶏肉、ぶり刺身、豆腐、油揚げ、うどん、ポン酢、氷、紙コップ、焼酎 など

（記録：高田直子）



もちより鍋しました



師弟、どっちが??



おいしいスマイルさん達



美女と…



今年もお世話になりました。来年も豊作を！

## 『もちつき』

とき：平成20年12月27日（土） 12:00頃準備開始、13:00集合、17:00頃解散

ところ：恩田のてつさんの小屋

参加者：松本夫妻、加藤彰、高見、藤田、福富 高橋、久保、佐々木夫妻+優くん、霧生、石田、  
滝沢絵里子+友達、百崎妻+まるちゃん、磯+子2人、田中、儀藤、赤井、山村、高田夫妻、  
鈴木（園主） 計27名（子供4名）

前日準備 鈴木（園主）、佐々木夫妻+優、高田妻

15:00から16:00過ぎ

お米研ぎ（てつさん手作りの米とぎ棒使用）、買出し

\* 伸し餅袋（JA） 納豆、焼きのり、上新粉、きなこ、上白糖、ねりあん

紙皿、サランラップ、アルミホイル、カセットボンベ、ゴミ袋、紙コップ、割り箸

お米は40キロ用意した。

\* その他自宅から持ち込んだもの

さらし、しゃもじ、おたま、ボウル、皿、カセットコンロ、鍋、ざる、スプーン、さいばし他

27日は、気温9℃（最低1℃）だったが、よく晴れて風も弱く、寒さを感じさせなかった。

集合して、小屋の整理（机を出すなど、もちづくりの準備、火おこし、うすにお湯を張る、杵をお湯につけるなど）と、田んぼのポニーを片付けた。

園主から、いちご他の差し入れあり。山村さんから、鉄町の一期屋のいちごの差し入れあり。

松本妻お手製のあんこ（粒餡）で苺大福として食べる。

佐々木夫妻から畑で採りたてブロッコリーの差し入れあり。

もちは、あんこもち、きなこもち、大根おろしもち、のりもち、いちご大福、納豆もち、そして、高田直子特製の温かいしょうがあんかけもちを食べました。

その後、のしもちを皆で作し、最後に、大根、にんじん、ねぎなどを畑に取りに行き、鍋（めんつゆとごま油、しょうが味）を食べた（百崎妻作）。

今回は、人数が多かったので、もちつき機（てつさん所有）も使用した。

臼で11回、もちつき機で4回、合計15臼作った

のしもち22個、お供え用のもちも作った。

希望者のみ、のしもちを持ち帰り（1枚1000円）

（記録：高田直子）

さあつくぞ！！



ちょっと、つまみ食い？



私だって、  
ヨイショ！！



俺だって！！



ボクだって！！



思わず笑顔がこぼれます

「終わったら、一杯どう？」 「ヨイサッ！」



## 第 24 回 『草取り、大根漬け、草刈り、芋ほり、麦踏み』

と き：平成 21 年 1 月 10 日（土） 9：30～17：15

ところ：谷っ戸ん田の田畑、十日市場の田、瀬谷の畑

天 候：晴れ時々曇り（11℃）

参加者：石田、加藤、久保、高橋、吉田、百崎夫妻＋まるちゃん、佐々木夫妻＋優聖、霧生（PM）、高見（PM）、柴田（グリーンの職員になる予定）、高田妻  
ハンモックカフェ（野地、渡辺） 鈴木（園主）  
参加者人数 16名＋子ども2名

午前 二手に別れての作業

- ・十日市場 : 田んぼのまわり刈り（畦と隣接の土手）、刈り払い機 5 台
- ・谷っ戸ん田 : 田んぼ上のハウスの草取り

昼 ハンモックランチメニュー 赤米と鍋奉行のランチセット

カフェメニュー・さつまいも&バナナマフィン・東ティモールコーヒー・うば紅茶  
ほか、季節の柑橘、ジャム等々。寒い日には温かいランチでほっこり！

午後 二手に別れての作業

- ・大根漬け : 大根約 50 本抜く。尻尾と葉っぱを包丁で落とす。軽トラでてつさんの作業小屋まで運ぶ。風呂桶に水をはり、大根を洗う。大きい物は縦半分に割る。たる二つ（ビニール袋を内側にセット）に大根を敷き塩をふる。ビニール袋の口を縛り、落とし蓋をして重し（80 キロ）をのせる。落とし蓋はその場で角材を切って作った。大根は 30 数本を漬け、残ったものはみんなで分けた。漬物の出来上がりは 1 カ月後、おたのしみに！
- ・瀬谷の畑 : 麦踏み（5 人で 15 分弱）、ジャガイモ掘り（1 時間と少しで約 80kg 収穫）
- ・最後に全員で黒豆の選別。ごみやからを取り除き、黒く形のいいものをより分ける。この作業は今後も続く。

\* 高橋さんの職場の方（小野夫妻）が見学に来られた。ハウスの草取りを一緒にした。

\* 赤井さんがお昼頃顔を出された。

\* てつさんからジュースの差し入れあり。

次回 1 月 24 日（土）9：30～

（記録：高田直子）



冬の草刈り



ハウスもきれいにします



《ハンモックランチ》  
赤米+鍋奉行



たくさん漬け



第2回麦踏み



掘っても掘っても



豆の選別もなぜか楽しい

## 第 25 回 『大根・白菜漬け、草刈り、土嚢作り、黒豆選別』

と き：平成 21 年 1 月 17 日（土） 13：00～17：00

ところ：谷っ戸ん田、てつさんの作業小屋

天 候：晴れ（12℃）

参加者：石田、磯、加藤、久保、佐々木妻+優聖、田中、松本夫妻、高田妻、  
鈴木（園主）

参加者人数 10名+子ども1名

### ・ 漬物

大根漬け：この1週間、てつさんが一日に何度も樽をチェックしてくれていた。

先週塩漬けした大根を一度取り出し、上がってきた汁を捨て、麴、砂糖、塩、着色料などをまぜたもの（農協の麴漬けセット）を大根を樽に戻しながらふりかける。重し 60 キロをのせる。出来上がりは3週間後。

白菜漬け：てつさんが白菜を用意してくれた。洗って4つ割りにし、樽に入れ塩をふり、重しをのせる。出来上がりは2週間後。

### ・ 下草刈り：加藤、久保、石田の3人で2時間弱、それぞれ刈り払い機を使用。

昨年、椎茸の原木を切り出したエリアを刈った。

### ・ 土嚢作り てつさんの手伝い。磯、松本夫の二人

### ・ 黒豆の続き 約10キロ終了。残り20キロくらい。

選別した黒豆は、味噌作りに使わせていただきます。

\* 松本さんからお菓子の差し入れあり。

\* てつさんからジュースの差し入れあり。

次回 1月24日（土）9：30～ 下草刈り、落ち葉かき、黒豆の続き

（記録：高田直子）



漬かり具合はどうか？



味見



麹漬けのもとで本漬け



白菜もいいね。ビールに合うぞ



豆ちゃんカワイイ

## 第26回 『じゃがいも拾い、落葉かき、草刈り、黒豆選別』

と き：平成21年1月24日（土） 9：30～17：00

ところ：瀬谷の畑、谷っ戸ん田の雑木林、てつさんの作業小屋

天 候：曇りのち晴れ（10℃）、ちらりと雪が舞いました

参加者：石田、加藤、霧生、久保（AM）、佐々木妻+優聖、高見（PM）、  
滝沢、儀藤（蒙昧の会）、松本夫妻、吉田、高田夫妻  
ハンモックカフェ（野地、渡辺） 鈴木（園主）  
参加者人数 16名+子ども1名

午前：瀬谷の畑と谷っ戸ん田の二手に別れて作業を行った。

- ・瀬谷の畑：じゃがいも拾い 儀藤、加藤、滝沢、松本夫、鈴木（園主）  
機械でじゃがいもを掘り起こし、それを拾った。  
機械は小型トラクターに芋掘りアタッチメント

谷っ戸ん田：落ち葉かき 石田、霧生、久保、佐々木妻+優聖、松本妻、吉田、高田夫妻  
熊手、袋

谷っ戸ん田の上側斜面の落ち葉を集め、それを袋に入れて、堆肥置き場へ運んだ。

昼：＜ハンモックランチメニュー＞ 芋団子鍋と色々米のランチセット

＜カフェメニュー＞獅子柚子マフィン、バナナマフィン、東ティモールコーヒー、  
うば紅茶、みかん（大好評でした。）ジャム等々

午後：作業小屋と谷っ戸ん田の二手に別れて作業を行った。

- ・作業小屋：加藤、霧生、佐々木妻、松本妻、鈴木（園主）  
前回からの黒豆の選別の続き、てつさんの手伝い（はくさい漬け、ねぎの種まき）
- ・谷っ戸ん田：石田、高見（PM）、滝沢、儀藤（蒙昧の会）、松本夫、吉田、高田夫妻  
刈り払い機4台、落ち葉かき、下草刈り

加藤先生より、谷っ戸ん田大根の自家製切干大根の煮物の差し入れがありました。美味でした。  
前回（1/17）漬けた白菜の水があがってこなかったもので、てつさんが漬けなおし（塩を足した）をして  
下さいました。

次回 2月7日（土）9：30～ 竹の伐採、黒豆の続き  
2月21日に、コンニャク作りと味噌の仕込みをすることにしました。  
野地農園方面の梅祭りは2月1日から2月いっぱいとのこと。

（記録：高田直子）

～ 番外編 ～

1月31日

大根と白菜の漬物分配





落ち葉もたっぷり



《ハンモックランチ》 芋団子鍋&色々米



美味いよ。どう？



獅子柚子マフィンなど



あったまるねえ～

## 第 27 回 『竹の伐採、落葉かき、トマト苗植付け、他 & ピザ』

と き：平成 21 年 2 月 7 日（土） 9：30～18：20

ところ：谷っ戸ん田のハウス、雑木林、竹林、てつさんの作業小屋

天 候：晴れ（10℃） 日差し暖かく、動くとき汗ばむくらいでした

参加者：石田、磯+はやと君、加藤、霧生、久保、佐々木夫妻+優聖、高橋、滝沢、田中、  
松本夫妻、百崎夫妻+まるちゃん、吉田、高田妻、 鈴木（園主）

ゲスト：Mr. プラテープ、菅野、中菌

参加者人数 20名+子ども3名

本日は作業内容盛りだくさん

- ・ 竹の伐採（終日）、午後からは徳恩寺から借りたチップパーで破碎（スッゲーバリバリ音！）
- ・ ハウスの片付けと畑の準備、トマト苗の植え付け（200本）
- ・ 落ち葉かき（頂上付近を主に）
- ・ ゲスト3名を谷っ戸ん田ご案内（石田、高橋）
- ・ ピザの準備（買出し、生地作り、トマトソース作り、火おこし）
- ・ 大根漬け（てつさんの大根を畑から抜いて、前回同様樽に塩漬けにする）
- ・ ハウス内のホーレン草、チンゲンサイ等片付け収穫
- ・ 黒豆の選別

昼 てつさんのドラム缶窯を使って

- ・ 磯さんお手製生地のピザ（具は各自持ち寄り みそ、のり、ねぎ、玉ねぎ、ベーコン、オイルサーディン、オリーブ、ピーマン他たくさん）
- ・ 百崎さんの天然酵母（予定はピザだけど…）パン
- ・ ゲストの手作りソムタム（辛口、中辛、辛味なし）
- ・ 松本さん作ダッチオーブンで野菜&鶏肉煮込みスープ

作業終了後

高橋さん差し入れのタイの生豆を磯さんが炒ってコーヒーをいただきました。  
また、佐々木さんちの畑で採れたサツマイモを焼き芋にいただきました。  
作業の後のおやつはお腹も心を満たしてくれました。

\* 磯さんの奥様がピザ作りのお手伝いに来てくれました。

\* お土産に漬物（大根、白菜）と葉付大根、ホーレン草、チンゲンサイをいただきました

次回 2月14日（土）9：30～ 竹の伐採、大根漬け 他

注 コンニャク作りと味噌の仕込みは2月28日に変更しました

（記録：高田直子）



竹林を整備



チップーでバリバリ



ピザ&ソムナム



ハウスの道具整理

## 第 28 回 『下草刈り & ハウスの藁交換』

と き：平成 21 年 2 月 14 日（土） 9：30～17：30

ところ：谷っ戸ん田、雑木林、てつさんの作業小屋

天 候：晴れ（24℃）2 月とは思えない暑さ！ 花粉が舞う様子が良く見えた。

参加者：石田、久保、儀藤、百崎夫（AM）、高田妻、

鈴木（園主）

参加者人数 6 名

終日、二手に別れての作業

- ・ 下草刈り 石田、久保、百崎、鈴木 刈り払い機 3 台  
前回、刃物快感の会の新人が刈った部分を刈り直し（地面の際まで刈る）。  
午後はな～に谷っ戸ん田から向かって左側の斜面を攻めて、かなり進んだ。  
散歩しながらゴミを捨てる輩がいるようで、困ったもんだ。  
刈ったモヤの片付けが次の課題。
- ・ 石田はグリーンの新兵器スパイダーモアの試運転。  
グリーンの利用者に草刈りができるように買った機械。  
思ったとおりで、満足。  
スパイダーモアでネット検索かけると動画が見られますよ。
- ・ アスパラガスのハウス 儀藤、高田  
敷いてある藁を片付け、雑草を取る。新しいワラをハウス全体に敷く（3 分の 1 残る）。  
すでに芽を出しているアスパラもありました。

○大根糠漬け（午後一番に全員で）

先週塩に漬けた大根を一度取り出し、上がってきた汁を捨て、糠、砂糖、塩、着色料をまぜたものを大根を樽に戻しながらふりかける。重しのせる。出来上がりは数週間後。  
前回漬けたたくあんの山分け。

- \* てつさんからジュース、漬物、羊羹の差し入れあり。
- \* カセットコンロを購入したが、お茶を淹れるには至らず。誰かヤカンを寄付して！
- \* 儀藤さんからチョコレートの差し入れあり！ ありがとうございます！

次回 2 月 28 日（土）9：30～ 味噌仕込み、コンニャク作り 他

（記録：高田直子）

アスパラ畑、わら出し



いいことやっとなだ



寝っとなだ



山分けだあ～



わらしき

## 第 29 回 『味噌・コンニャク・うどん作り』

と き：平成 21 年 2 月 28 日（土） 8：00～17：15

ところ：てつさんの作業小屋 と その前の広場

天 候：曇り（10℃）この週唯一の晴れ間

参加者：加藤（湯河原から重役出勤）、霧生、久保（PM）、佐々木妻+優聖、高橋、高見、松本夫妻、赤井（AMのみ残念！）、高田妻、鈴木（園主）、石田

ゲスト：杉崎ひろこさん（講師）、

大場里美さん+すずな・わかな（グリーン）、鈴木美奈さん@NORA

参加者人数 15名+子3名

前々日 26 日：樽、塩など買い物（高田さん、お疲れさまでした）

前日 27 日：黒豆を洗い、水に一晩つける。石田さんが準備。この日は初雪。（感謝！）

当日 28 日：8 時～準備 窯の火入れ、小屋の掃除、備品設置等、てつさん・石田さん。

ダンドリにみんなで参加するのは難しいけど、課題です。カタツケも。

9 時～黒豆を煮始める。

### ○ 講師の杉崎さんのご指導のもと、まずはコンニャク作りから開始。

昨年秋に収穫したコンニャク芋を使用。（約 3kg）水も計量。

ゴム手袋をして芋の皮をむき、適当な大きさに切る。

→ミキサーにかけてすりつぶす。

→お湯のはった鍋に入れ、木べらでまぜ→弾力が出てくるがさらに一杯まぜる。

→水で溶いた炭酸ナトリウムを入れ、すばやくまぜあわせる。

→大きなバットに移し、表面を平らにする →冷えて固まるまで、しばらくおいておく。

→包丁で適当な大きさに切り、50 分ほど湯がく →出来上がり！！

→試食用にさらにお湯で灰汁を抜き、刺身コンニャクでいただきました。

→酢味噌やわさび醤油で。美味美味！！ 残りは山分け。

帰宅後、酒の肴にした人も多いでしょう。

### ○ 味噌作り

黒豆は 7 月に種をまいて 11 月に収穫・脱穀し、冬に選別した貴重な約 12 キロ。

米麴 12 キロ。塩 5, 5 キロ（その他の塩 5 キロ用意）。

豆は灰汁取り、さし水、親押と小指で押してつぶれる程度まで煮る（約 4 時間）。

ざるにあけさます。

糶を塩とまぜほぐす（塩きり）、黒豆と煮汁（あめ）適量を加えてさらにまぜる。

半分は（グリーンの）手動豆挽きでグルグル（大場家長女が頑張りぬく）。

もう半分はビニール袋に入れて足で潰す（潰れない豆もマタオカシゆえ樽を分ける）。

樽はアルコールで消毒し、丸めた味噌玉を投げつけ、表面をならし空気を抜く。

表面に少し塩をまぶし、ラップをかけ、さらに塩を置く（カビ予防）。

蓋をした樽 2 個はてつさんの涼しい小屋でゆっくり発酵。秋に完成！！待ち遠しい～

### ○ うどん作り

てつさんの指導のもと、まずは買出しからスタート。

畑から大根、ネギ、人参をいただく。小麦粉はてつさんが用意してくれた。粉に卵、水を入れよくこねる。それを手動の製麺機で薄くのばし、一度通して麺が出来上がる。

極細麺やきしめん風もあり、これも手作りの味。パスタのような黄色い色で、茹でると蕎麦のよう。

けんちん鍋を作り、それを漬け汁にする。

具は大根・ネギ・人参・ごぼう・里芋・油揚げ、シメジ等。なんとも言えない素朴なお味で、美味

しくいただきました。漬け麺も煮込みも美味美味！

あまりの持ち帰りもありました。大事な手作りです。みなさん、ちゃんと持ち帰りの入れ物を持参しましょう。

- \* 杉崎さんから手作りの甘酒の差し入れがありました。
- \* てつさんからお菓子、お茶の差し入れがありました。
- \* 今回使用した鍋、窯、バット、ざる、まな板、包丁、ガスボンベ等備品は、杉崎さん、てつさん、石田さん（グリーン）からお借りしました。

いずれ、道具もそろえたいですね。

次回 3月14日（土）9：30～ 竹林整備 他

・また、3月7日（土）9：30～から有志によるてつさんお手伝いを行います。

内容は苗の植え付け等です。ふるってご参加ください！

（記録：高田直子）



## 有志の活動（刃物快汗の会） 『雑木林整備、ほか』

と き：平成 21 年 3 月 15 日（日） 9：30～17：00

ところ：な～に谷っ戸ん田広場の上から尾根にかけての雑木林

天 候：晴れ（12℃） 前日は夜半から朝方まで強風と雨

参加者：久保、吉田、佐々木妻+優聖、鈴木（園主）、石田

参加者人数 4+子1名

道具の準備後 10：00～ 45分間作業 15分休憩 と いうインタバルで、

昼休みを挟んで 4クール 雑木林作業

15時ころより 人参掘り

16時ころより 沢庵の漬け直し

- \* 刈り払い機3台で、久保、吉田、石田は、休憩を入れつつひたすら刈る
- \* 佐々木妻+優聖は落ち葉かき、モヤと雑木拾い、ゴミ拾い
- \* テツさんは直売の準備など
  
- \* 昨年刈ったな～に谷っ戸ん田広場の上の雑木林から、前回、北上して行った尾根にかけての雑木林をほぼ刈り終え、見通しがよくなった。気分がいい。
- \* 空き缶などのゴミが捨てられているのが残念。見通しによってなくなることを期待。
- \* モヤと雑木を整理せねば・・・ 来年は落ち葉かきが楽しみ。
  
- \* 人参掘り（優聖くんも活躍）、ホウレン草の収穫をしてお土産にいただいた。
  
- \* 沢庵は水が多すぎたので一度他の樽に移して、水を捨て漬け直す
  
- \* 椎茸が出ていた。収穫適期が10個弱。芽切れているものが同数くらい。

次回 3月21日（土）9：30～ 椎茸原木の移動整理 他  
3月28日（土）9：30～ 徳恩寺の作業の手伝い 他

（記録：石田周一）



林床の見える雑木林



肉厚の椎茸



上：ビフォー 右：アフター



寝心地いいとは思うけど…

## 第30回 『椎茸の原木の整理、その他』

と き：平成21年3月21日（土） 9：30～17：30

ところ：テツさんの倉庫（上）横の原木置き場など

天 候：晴れ（16℃）

参加者：加藤、松本夫、高田妻（お昼まで）、鈴木（園主）、石田

作業：

- ・ テツさんの倉庫（上）横鉄塔の下の原木置き場の整理
  - \* 古い原木や落ち葉などをダンプに載せ、な～に谷っ戸ん田の堆肥置き場に搬入。古い原木がダンプに2台分。落ち葉などがダンプ1台。
  - \* 横にしてあった原木と土の間から饅頭虫が100匹以上出てくる。エビチリ風にして食べてはどうか、という意見もあったが・・・
- ・ 整理したスペースに昨年に菌を打った原木を運んで並べる
  - \* 軽トラックで5台分運んだ
  - \* 出ていた椎茸は収穫。休憩時に焼いて食べた。チョー美味かった！酒が無いのがかえすがえすも残念。
  - \* 饅頭虫は風呂桶に堆肥や古い原木を入れて金網を張って養殖場をつくった。「饅頭虫ランド」と名付けた。数万円の価値あり？
- ・ トマトやナスの苗の移植など
  - \* ビニールポットの底を切ってトマトの苗を移植する、など、約700本

☆ 椎茸、カブ、キャベツの花など、いただきました。

次回 3月28日（土）9：30～ 竹林や雑木林の片付けなど、  
椎茸収穫も、もしかしたら竹の子も 他

（記録：石田周一）

原木置き場



ジュワ～、(酒が飲みて～)



万頭虫ランド



早出しトマト

## 第 31 回 (2008 年度最終回) 『雑木林の片付け&いろいろ』

と き : 平成 21 年 3 月 28 日 (土) 9 : 30 ~ 18 : 30

と ころ : 谷っ戸ん田から都県境の尾根にかけての雑木林、など

天 候 : 晴れ (16℃)

参加者 : 加藤、久保&ご長男、高見、田中、松本夫、磯、儀藤、松尾、柴田、  
野地 (ハンモックカフェ)、鈴木 (園主・午後から)、石田、  
麻場 (青葉区役所)、某私立女子中学の生徒さん 7 名 教員 1 名

### 作業

午前 : 谷っ戸ん田から尾根にかけての雑木林の片付け

- ・ モヤを拾い集め山にする  
(道具 : レーキ、熊手、ガーデンバッグ、コンテナなど)
- ・ 一方の部隊 4 人は徳恩寺にチッパーを借りに行く  
山の上から運び降ろす。途中、木の片付けを手伝ったり、階段に苦労したり・・・  
(チッパー、アルミブリッジ、軽トラなど)
- ・ チッパーは 11 時半ころ雑木林に到着。モヤを粉碎する
- ・ 某私立女子中学の生徒さんたちが到着し、谷戸を歩き見学する

お昼 : ハンモック・ランチ

- ・ 野菜たっぷりフォーランチは絶品
- ・ 女子中学生さんたちにも好評。ハンモックも好評

午後 : 二手に分かれて作業

- ・ モヤの粉碎を続ける。4 時半までやったが、雑木林のモヤの半分は残った  
来週、さらに強力なチッパーを借りて、すっきり片付けることとする
- ・ 大根畑のマルチの片付け  
(道具 : スコップ、クワ)
- ・ ハウスのトマトを吊る作業
- ・ ホウレンソウとカブの片付け 沢庵の消息確認 ヤマワケ

差し入れ

- \* 鈴木美奈さん (味噌仕込みの日に参加した NORA の女性) より飛騨みやげ味噌せんべい、儀藤さんより筑波みやげガマせんべい (?) いただきました。
- \* テツさんからは 3 時のお茶をいただきました。

テツさんよりホウレンソウ、カブ、沢庵、いただきました。

次回以降 4 月 4 日 (土) 9 : 30 ~ 竹林や雑木林の片付け、その他  
4 月 11 日 (土) 9 : 30 ~ 田起こし、その他  
4 月 18 日 (土) 9 : 30 ~ 種まき、その他

(記録 : 石田周一)



すごいバリバリ音



ほっと一息



《ハンモックランチ》  
野菜たっぷりフォー

豆きち、会えてうれしいよ



イイ感じになりました



これがやってみたかった



お手伝いしまーす



里山ガールズ



な～に谷っ戸ん田



谷戸という場所は気持ちいい。  
仲間との農作業はたのしい。  
本格的な農作業はかっこいい。  
自らかかわった作物はおいしい。  
自給するって気分がいい。  
な～に谷っ戸ん田はいーことやっとなだ。